

## 令和5年度「喜多方市技能功労者表彰式」

令和5年11月16日（木曜日）に表彰式を開催し、技能功労者1名と、優秀中堅技能者3名を表彰しました。

表彰式では、市長から受賞者に表彰状と記念品が贈られ、受賞者を代表して新国 信人さんが謝辞を述べられました。



### 【技能功労者】

機械修理工 新国 信人 さん（日吉工業株式会社）

昭和58年4月に日吉工業株式会社に入社し、40年にわたって部品製造に用いる生産設備の修理、改修等を行い、安定した部品の生産体制の確立に貢献されております。また、その機械加工技術により、治工具製作や検査装置の改良等にも取り組み、不具合品の流出防止にも貢献されております。

近年は後継者の指導・教育を熱心におこない、生産設備の保全管理全般の技能の向上に貢献し、ものづくり産業の発展に寄与されております。また、消防団を14年間務められ、班長としても活動されるなど、他の社員の模範となっております。



## 【優秀中堅技能者】

### 数値制御金属工作機械工 内海 新治 さん（日吉工業株式会社）

平成4年10月に日吉工業株式会社に入社し、30年以上にわたってCNC旋盤やフライス盤等を用いて、プレス加工に用いる金型の製作に携わり、部品の品質向上と安定生産に貢献されております。近年は、金型の最終仕上げ、検査工程へも、その業務範囲を拡げられております。

後継者の指導・教育も率先しておこない、自身の技能を伝達して現場の技能向上に貢献するとともに、消防団での地域活動にも参加するなど、若手社員の模範となっております。



### 製図工 安達 剛 さん（マツモトプレジジョン株式会社）

平成7年4月にマツモトプレジジョン株式会社に入社し、28年間にわたって加工治具の設計に携わるとともに、製造工程の設計、製造設備の選定等に従事されております。昨年は、ベトナム工場の立ち上げに携わり、生産体制の構築に貢献されております。

近年は、OJTによる教育訓練により技術分野のスペシャリストの養成に取り組むとともに、その知識と技能を活かして生産性の向上や不具合削減活動にも取り組まれ、ものづくり産業の発展に貢献されております。



## 数値制御金属工作機械工 加藤 芳樹 さん（大同精機株式会社）

平成 15 年 4 月に大同精機株式会社に入社し、20 年にわたって N C 金属加工業務に携わり、技能を磨いてこられました。その高い加工技能により、同社の異分野への進出、受注の獲得を後押しし、現在の事業基盤の構築に貢献されてきました。

近年は、後継者の育成に力を入れ、現場の技能向上に貢献するとともに、自身も技能検定へ挑戦することで更なる技能の向上に取り組まれるなど、他の技術者の模範となっております。

